

◆材料歩留まりを向上したい

スクラップ率を低減したい！

AIDAの
レベラフィーダで

スクラップ率が**8%低減**しました！

■ お客様加工内容： モータケース

【Before】

■ ご相談時の状況：

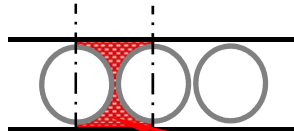
幅100mmのコイル材を使って一列φ90mmの丸ブランクを抜いていた。

コイル交換頻度 1日9回

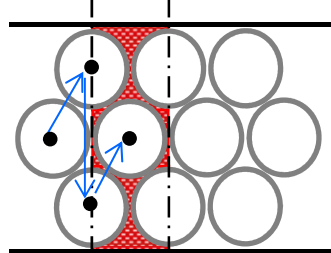
【対策】 ジグザグ送りで多列抜きに変更

→ジグザグ送り機能付のフィーダで3列抜きを実施。

一列抜き
スクラップ率 約28%



ココを
有効利用



三列抜き
スクラップ率 約20%

【After】

スクラップ率が28%から20%に低減。

●同質量のコイル使用にて比較すると

1コイルのアウトプット量が8%向上。

《さらに！》

●同外径のコイル使用にて比較すると

コイル交換頻度は1日3回に減りました。

コイル交換に伴う段取り時間も1日あたり

135分から45分に削減されました。

詳細は
お問合せください